



# 進路だより 第5号

県高 P 連進路対策委員会発行 宮城県東松島高等学校 PTA 編 発行日 令和7年2月18日

令和6年度、宮城県高等学校PTA連合会進路対策委員会では、年5回進路だよりを発行します。第5号は宮城県東松島高等学校が担当し、進路支援の主な取組を紹介し、また、今回は、視覚過敏の方にも優しいフォントであるユニバーサルデザインフォントを用いて作成しています。これは、本校で実践している「わかる授業づくり」の一環として、授業で使用する自作資料やその他生徒配布プリント類に取り入れているフォントです。

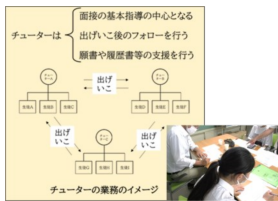
## 企業人講演会を開催しました



毎年開催している進路ガイダンスですが、今年度は2部構成にして、1部では企業の方のお話を生徒全員で聞きました。今年、株式会社アミノ[うまい鮭勘]様と扇屋商事株式会社様をお招きして、お話を伺いました。人と人が作っていく企業や社会では、言葉がいかに大切に丁寧に使っていかなければならないかというお話や高校時代にやっておかなければならないことや社会に出る前にたくさん経験しておいてほしいことなど、これから社会に出る生徒たちに印象に残る講演会となりました。

## チューターによる面接練習

東松島高校では、卒業予定生徒になると生徒一人に対して一人の教員がチューターとして生徒の支援を行います。生徒は、自己紹介書を書いて担当のチューターに依頼に行きその後、チューターが面接練習の核となり面接練習を行ったり、エントリーシートや履歴書など提出書類の助言を行ったりしています。3者面談に同席して、保護者とも意見交換をすることもあります。



## そうだ進路室、行こう

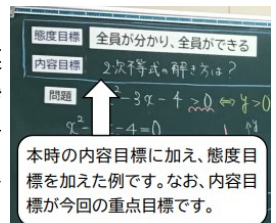
校舎2階に上がる階段の踊り場に、進路掲示板があります。ここには、季節の写真とメッセージとともに「そうだ進路室、行こう」と呼びかけています。CMのコピーのようですが、生徒から「今回の言葉グッときました。」とか言われると、嬉しくなって新たなメッセージを考えてしまいます。



これまでに作った、「そうだ進路室、行こう」

## 本校のUDLの取組を少し紹介します

UDLとはUniversal Design for Learningの略です。すべての生徒を対象にもらすことなく十分に柔軟性のある学習環境をあらかじめデザインしています。例えば、「授業の開始・終了を定刻にする。」や「本時の目標を明示し、常に確認できるようにする。」「指示は一度に一つにする。」「プリントの空欄は大きくする。」など、私たち教員が毎日の指導の中で意識しないと忘れてしまいそうな、「丁寧」を思い出し、実践するという少しの工夫に取り組んでいます。授業の理解は進路目標の達成にもつながります。



## 卒業後支援説明会を開催しました

12月25日(水)午後2時から石巻市を中心に就労支援や若者サポートを行っている団体の方を講師に招いて、卒業後支援説明会を実施しました。職員、保護者、生徒合わせて36名の参加があり、卒業後に相談をしたり支援を受けることができる機関についてお話いただきました。



## 進路室のスーツ

進路室には、たくさんのスーツやスカート、ワイシャツ、バッグ、ハンカチやストッキングなどの小物まで置いてあります。応募前職場見学や就職試験、進学のための試験に行くときに希望者に貸し出しています。これは、本校生徒の進路活動に役立ててもらいたいという方々から頂戴したものです。見学や受験の段階でスーツの準備ができないケースもあり、ありがたく活用させていただいています。

